

砺波市 ほっとなみ見守りシール交付事業

どこシル伝言板[®]

どこシル伝言板[®]とは？

衣服や持ち物等に貼ったQRコードを読み取ると、インターネット上の伝言板が表示されます。QRコードの読み取り時や伝言板への書き込みがあった際など、保護者へ瞬時にメールが送信されます。伝言板のやりとりでは個人情報を開示することなく“発見～保護～ご家族への引渡し”まで安心、安全、迅速に行えます。



どこシル伝言板[®]の特徴

耐洗ラベルと蓄光シール

家庭用洗濯機で200回以上の耐久性がある耐洗ラベル。反射材と違いライトが無くても、自ら光を蓄めて放つ蓄光シールをご用意。



引取りまでのご本人のストレス軽減

事前に身体的特徴や既往症、保護時に注意すべきことなど登録しておくことで、発見者がQRコードを読み取った際、対処方法がわかるようになっています。引取りまでの間、ご本人がストレスなく安楽に過ごしていただくことができます。

発見～引取りまで迅速に

発見者によるQRコードの読み取り、現在位置の送信やご本人の状況の入力があれば、瞬時にご家族(事前登録の最大3名)へメールが送信されます。夜間でも発見通知が来るため、24時間365日やりとりが可能です。

ご本人への声かけをスムーズに

ラベルやシールにはQRコード・識別番号・自治体名とロゴマークが記載されています。認知症の方だと気づいてもらいやすくなり、発見者が声をかけるきっかけになります。

特別なアプリ等は必要なし

特殊な装置やアプリ等は必要ありません。登録～伝言板のやり取りまでスマートフォンさえあればすべてのやりとりが行えます。

個人情報は表示されません

伝言板を使用してやりとりするので、個人を特定する情報は必要としません。氏名や住所、連絡先の記載は不要なので、個人情報の漏洩の心配はありません。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

お問い合わせ先

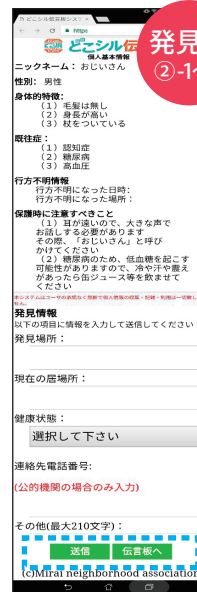
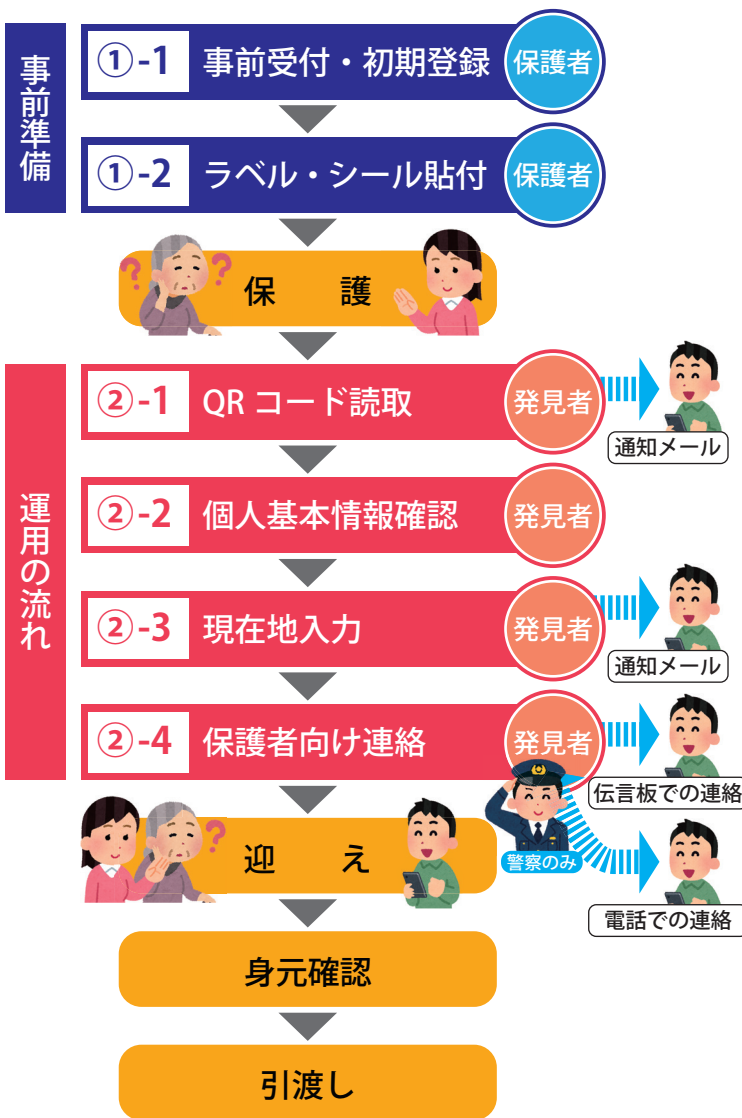
砺波市地域包括支援センター

電話：0763-33-1345

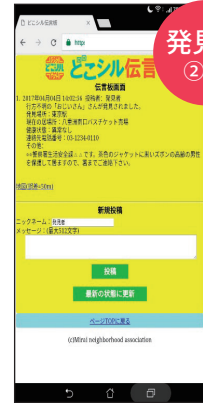


どこシル伝言板®

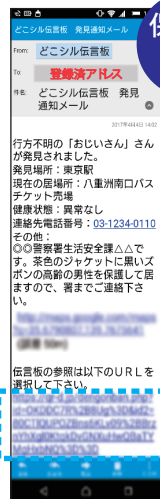
登録から行方不明→保護→引渡しまでの流れ



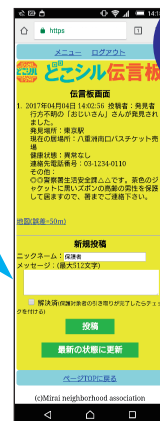
発見者 ②-1~2



発見者 ②-3



保護者 ②-3 メール



保護者 ②-3 伝言板



どこシル伝言板®

効果的な貼付例

耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



上腕部

胸ポケット

帽子側面

蓄光シール(アイロン不可のもの)



ナイロン素材

杖



背面 襟元

袖口

布バッグ



シルバーカーなど

靴のかかとには、土など付着するのでおすすめしません